



オープン市場短信 (2024年11月)

2024年11月8日

◆10月のCP市場動向

10月末のCP市場残高は24兆5,858億円と前月比2兆6,994億円増加した。前年同月比では1兆3,089億円の減少となった。発行市場は、9月末に有利子負債の圧縮を行った事業法人の調達再開により、電気機器、鉄鋼、輸送用機器、石油製品、小売業、卸売業、建設業と幅広い業態で大型の発行案件が観測された。新規発行期間については、12月の金融政策決定会合を越える案件に対する投資家の警戒感から、決定会合を越えない1か月～1か月超物の発行が多く見られた。

業種別残高では、金融機関は3兆5,484億円（前月比▲865億円）、ABCPは1兆6,287億円（前月比▲8,990億円）と減少した。一方、その他金融は11兆7,044億円（前月比+1兆5,271億円）、一般事業法人は7兆7,043億円（前月比+2兆1,578億円）と増加した。発行レートは、1か月物については政策金利である0.25%に限りなく近い値で推移し、a-1+格相当・期間3か月程度の銘柄で0.30%台前半～0.30%台後半での出会いが中心となった。

注：「一般事業法人」＝事業法人からその他金融を除いたもの

【業態別残高内訳】

業 態	10月末残高	9月末残高	増 減
一般事業法人	77,043	55,465	21,578
その他金融	117,044	101,773	15,271
金融機関	35,484	36,349	-865
政府系金融	0	0	0
銀行等	4,004	4,624	-620
証券	31,480	31,725	-245
ABCP	16,287	25,277	-8,990
計	245,858	218,864	26,994

(出所：証券保管振替機構)

【格付け別の発行レート】

格 付	1か月	2か月	3か月
a-1+ (一般事業法人)	0.245% ～ 0.290%	0.250% ～ 0.290%	0.329% ～ 0.380%
a-1 (一般事業法人)	0.245% ～ 0.290%	0.247% ～ 0.295%	0.299% ～ 0.378%
a-1+ (リース銘柄)	0.253% ～ 0.270%	0.260% ～ ——	0.380% ～ ——
a-1 (リース銘柄)	0.245% ～ 0.275%	0.270% ～ 0.329%	0.330% ～ 0.340%
a-2	0.252% ～ 0.300%	0.358% ～ 0.400%	0.360% ～ 0.430%

「CP 等買入オペ実績」

買入オペ残高は 10 月末時点で 1 兆 9,303 億円となっている。

実施日	実行日	オファー金額	応札額	落札額	案分・全取	平均落札	案分比率
10月28日	10月31日	4,000	8,130	4,000	0.345%	0.370%	26.9%

(出所：日本銀行)

「短期社債登録状況」

発行登録：日産化学株式会社、テルモ株式会社

	8月末	9月末	10月末
登録企業数	551	550	552
増減	1	-1	2

(出所：証券保管振替機構)

「CP 現先市場」

現先 (S/N) レートは 0.12%~0.20% 近辺での出会いとなっていた。

◆ 11 月の CP 市場動向

11月のCP発行市場は、例年同様、年末に向けた賞与資金や納税対応等により発行増加が予想される。また、日米ともに政治的イベントを通過したことや、ここもとの円安傾向により、12月の日銀金融政策決定会合での追加利上げへの警戒感が高まり、12月の決定会合を越える1か月超の案件については、政策修正の金利幅を織り込んだ水準へCPレートが上昇することが想定される。発行レートは1か月物で政策金利の0.25%に限りなく近い値~0.20%台後半程度、1か月超~3か月の案件については、0.25%台後半から、レートの上昇余地を探る展開が予想される。

「CP 等買入オペ」

11月のCP買入オペは26日に2,000億円(前回比▲2,000億円)のオファー予定となっている。11月オファー分については、発行市場では足許でショートタームの銘柄が選好されていることなどから、応札金額の減少が予想される。按分レートは、一部の案件で発行レートの上昇がみられることから、横這いから上昇余地を探る展開になると予想する。

「CP 現先市場」

CP 現先レートは、0.14%~0.20% 近辺での出会いを予想する。

* 参考資料

【10月末発行残高 上位10社】

(単位：億円)

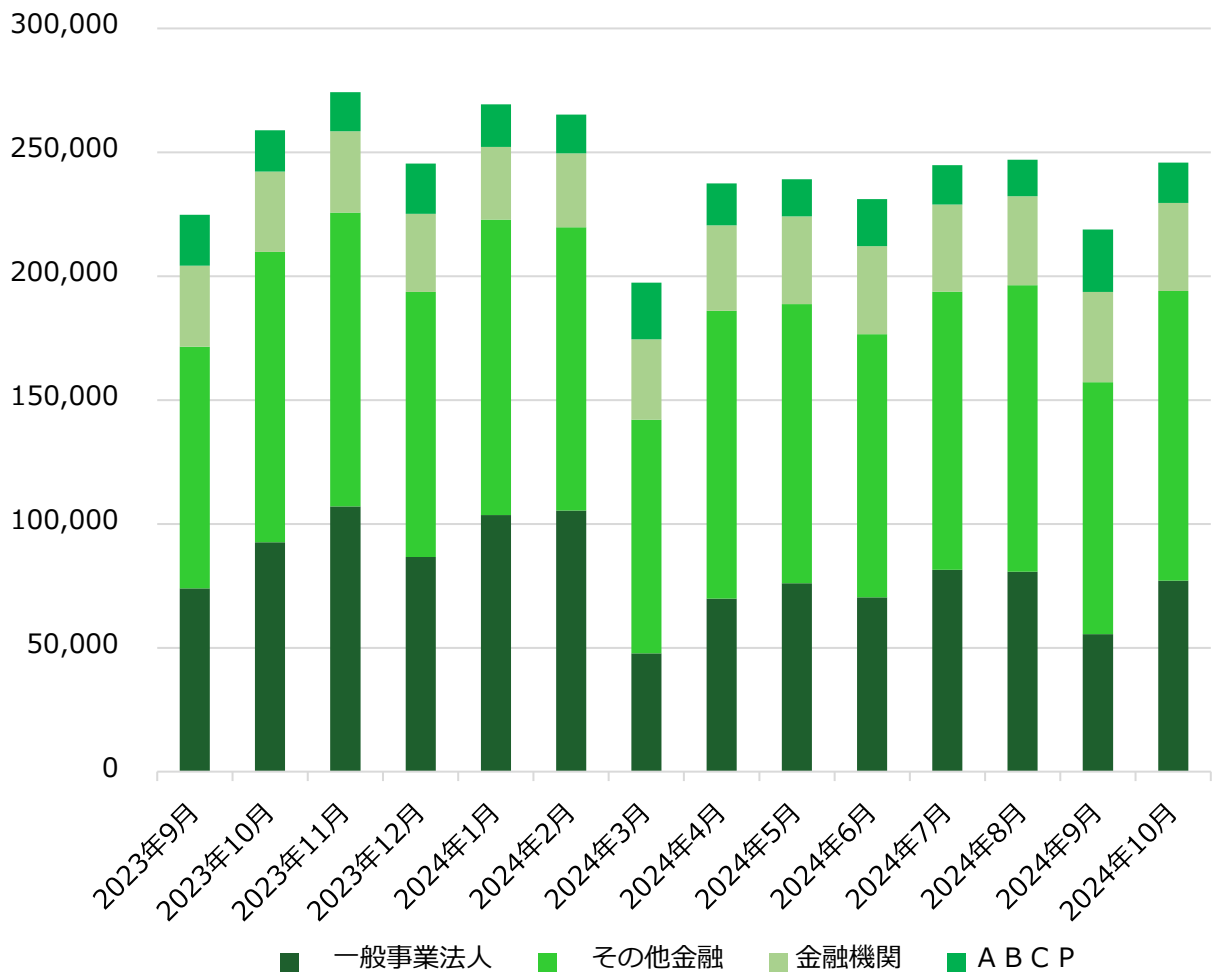
	発行企業名	10月末残高	9月末残高
1	NTTファイナンス	13,400	2,500
2	NTT・TCリース	9,545	9,115
3	三菱HCキャピタル	7,855	7,975
4	SMB C日興証券	6,785	7,115
5	三井住ファイナンス&リース	6,640	6,840
6	みずほ証券	6,300	6,140
7	コンチエルト・レシーバブルズ・コーポレーション	6,247	7,024
8	三井住友カード	6,000	6,000
9	クレディセゾン	5,695	5,310
10	みずほリース	5,470	5,290

(出所：証券保管振替機構)

【短期社債市場残高】

(2023年9月～2024年10月)

(単位：億円)



(出所：証券保管振替機構より当社作成)

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。

有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。

記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

上田八木短資株式会社

登録金融機関 近畿財務局長（登金）第 243 号

東京本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1 丁目 2 番 3 号 TEL : 03-3270-1711（代表）

大阪本社 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋 2 丁目 4 番 2 号 TEL : 06-6202-5551（代表）

加入協会 日本証券業協会